

■はじめに

地域住民の日常生活や社会生活における移動のための交通手段たる「地域公共交通」は、長い間、民間の交通事業者が実施する輸送サービスとして住民の生活を支えてきましたが、モータリゼーションによる利用者減やバス事業の規制緩和により、バス事業者等は利便性向上等を図り採算改善に努める一方で、不採算路線については廃止・縮小せざるを得ない状況が続いています。また、近年の人口減少などによる構造的な人材不足はこのような流れに拍車をかけています。

このような中、交通空白地における住民の生活利便性のみならず、通院や通学などの公共的サービス利用の確保を図るため、市町と自治会、地域運営組織、NPO等が連携・協力し、コミュニティバス、デマンド交通、自家用有償運送などに取組んでいる例が全国各地で見受けられます。

今回は、地域における自主的・主体的な交通対策に着目して県内外の多様な取組みを取り上げるとともに、自動運転などの次世代型モビリティサービスも紹介しています。人口が減少してもなお多様性に富んだ豊かさを感じる「持続可能な地域づくり」を考える機会となれば幸いです。

(チーフアドバイザー 信高 一仁)

■表紙のことは

桜が日々の疲れを癒してくれるそんな時期になりました。幼い頃にバスから眺めた満開の桜は絶景で、表紙を描きながら当時の感動を思い出します。

公共交通機関は、子供からお年寄りまで多くの人が利用していました。バスや鉄道は地域と行先をつなぐものではありませんが、その中で人と人とに会話が生まれ、それがやがて交流となり、人と人をつなげる場でもありました。

現代社会において、自動車は必要不可欠なものとなりましたが、地方におけるバスや鉄道での移動には温もりがあります。皆さんもぜひ利用してみませんか。

柳原 あや子

●アングル

地域公共交通とまちづくりの共創に向けて…………… 1
松村 暢彦/愛媛大学社会共創学部 教授

●特集/地域を守る公共交通～持続可能な地域づくり～

- ①「空飛ぶクルマで革新!未来の公共交通」…………… 4
高田 名奈/株式会社日本政策投資銀行 松山事務所
- ②「自分たちのまちは自分たちで」17年目のにこにこ日土バス…………… 6
萩森 敏久/NPO法人にこにこ日土 理事長
- ③久万高原町面河地区における自家用有償旅客運送について…………… 8
重見 文典/だんだんおもご 事務局長
- ④マイカー乗り合い公共交通 ノックルあさひまち…………… 10
小谷野 黎/富山県朝日町 商工観光課
- ⑤遠隔型自動運転システムによる新たな地域交通の構築について…………… 12
長束 晃一/東急株式会社 社会インフラ事業部戦略企画グループ 主査

●地域おこし協力隊 リレーレポート

「いつまでも自宅で安心して過ごせるお手伝いをしたい」…………… 14
兵頭 未来洋/元・今治市地域おこし協力隊/しまなみ介護タクシー・GRABAKA今治大島 代表

●えひめ暮らしネットワーク通信

えひめ暮らしネットワーク通信…………… 16
菊池 睦/一般社団法人えひめ暮らしネットワーク

●特選ブログ/shin1さんの日記

地域を守る公共交通～持続可能な地域づくり～…………… 18
若松 進一/人間牧場主・年輪塾々長

●“MY TOWN” うおっちゃんぐ

「八幡浜アーカイブス写真展」を振り返る…………… 20
岡崎 直司/タウンツーリズム講座主宰・近代化遺産活用アドバイザー

●センター事例紹介

令和5年度ワーケーション研修…………… 22
～自ら体験して学ぶマネジメントと価値創造～
村上 和也/一般財団法人地域活性化センター 企画・人材育成グループ 副参事

●えひめ地域づくりアワード・ユース2023

最優秀賞、優秀賞の紹介…………… 24
愛媛県立伊予農業高等学校生活科学科「食物班」
愛媛県立西条農業高等学校「石鎚黒茶SELプロジェクトチーム」
愛媛県立野村高等学校「N-ジオチャレ」

●市町振興協会事業案内

令和6年度事業のあらまし…………… 28
公益財団法人 愛媛県市町振興協会